#### UTILITY MODEL ABSTRACT

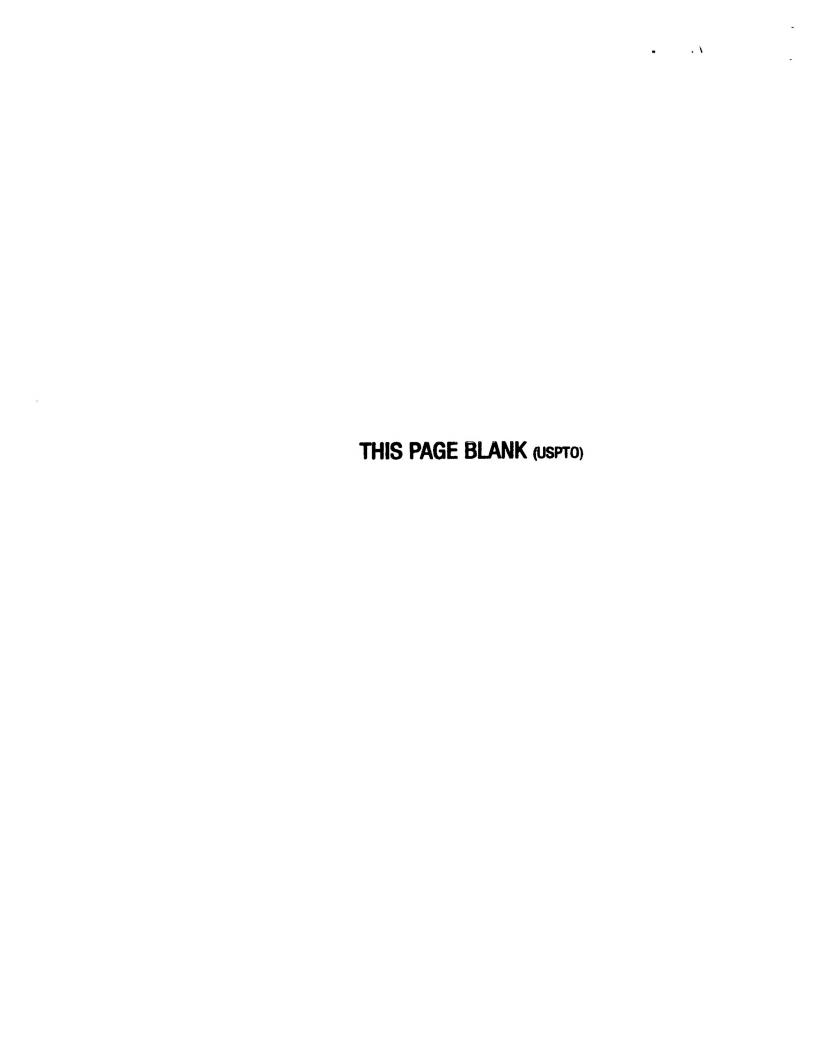
- (11) Unexamined Publication Number: S60-95699
- (43) Date of Unexamined Publication: June 29, 1985
- (21) Application Number: S58-187280
- (22) Date of Filing: December 2, 1983
- (71) Applicant: NILES PARTS CO., LTD

## (54) MONITORING SYSTEM FOR VEHICLE WITH MOVING MEANS OF DISTANCE MEASURING CURSOR

### (57) ABSTRACT

1, 2

The device of the present utility model relates to a monitoring system for a vehicle, which monitors a vehicle exterior situation by imaging means mounted on the vehicle. An image reception screen of the monitoring system displays a distance measuring cursor being movable by cursor moving means and a distance depending on a position of the distance measuring cursor. By the system, a distance between cars can be obtained.



## 公開実用 昭和60— 95699

⑩日本国特許庁(JP)

①実用新案出願公開

@ 公開実用新案公報 (U)

昭60-35699

@Int\_Cl\_4

1

識別記号

庁内整理番号

母公開 昭和60年(1985)6月29日

G 08 G 1/16

6945-5H

審査請求 未請求 (全 頁)

❷考案の名称 距離確認カーソルの移動手段を備えた車両用監視装置

②実 関 昭58-187280

❷出 顧 昭58(1983)12月2日

茨城県北相馬郡利根町大平31番地 ナイルス部品株式会社

技術センター内

⑪出 順 人 ナイルス部品株式会社 東京都大田区大森西5丁目28番6号

### 明 細 詳

### 1. 考案の名称

距離確認カーソルの移動手段を備えた車 両用監視装置

#### 2. 実用新築登録請求の範囲

車外状況を擬像すべく車両に搭載された撮像手段の出力部に接続された受像手段と、該受像手段の画面の所定位置に距離確認カーソル及び該距離確認カーソル位置に応じた大写しの距離値を重畳表示するため重畳表示信号及び同期信号を入力である。前記受像手段に重畳表示される距離確認カーソルの位置を移動すべく映像信号制御手段の入力部に接続されたカーソル移動手段とを具備したとする距離確認カーソルの移動手段を備えた車両用監視装置。

### 3. 考案の詳細な説明

本考案の技術分野

本考案は、車両に搭載された撮像手段により車

-1-

15

外状況を監視する監視装置に於いて、該監視装置の受像画面にカーソル移動手段によつて移動自在な距離確認カーソル位置になり、応じた大写しの距離値を重畳表示することにより、例えば後方若しくは前方値車との車間距離を確認することができる距離確認カーソルの移動手段を備えた車両用監視装置に関するものである。

### 従来技術とその問題点

従来、この種の監視装置に於いては例えば第1 図に示すように受像手段1の画面11の所定位置 に固定された距離確認日盛11Aを重畳表示し、該 目盛11Aにより後方若しくは前方他車との車間距 離を確認するものがあつた。

しかし、車間距離をできる限り正確に確認する ためには目盛間隔を細かくし、且つ目盛値を多く する必要があるが、画面11上の限られたスペー スにこの様な目盛を重畳表示するためには目盛値 の大きさを必然的に小さくする必要が生じる。そ の為、距離確認の精度を上げようとするならば目 磁値が見づらくなり、距離確認の精度を上げることは困難であつた。

### 本考案の目的

本考案は、これらの欠点を解消するために、受 像手段の調面上にカーソル移動手段によつて移動 自在な距離確認カーソルを重畳表示し、且つ該カーソルの位置に応じた距離値を画面上の所定位置 に大きく表示することにより視認性が良く、しか も高精度で距離を確認することができる距離確認 カーソルの移動手段を備えた車両用監視装置を提 供することを目的としたものである。

#### 本考案の構成

以下、本考案の好適な実施例を第2図乃図第4 図に基づき説明する。

1は受像手段であり、撮像手段2の出力部2a に接続されている。2は撮像手段であり、複数の 信号線により映像信号制御手段3に接続されてい る。詳述すると、前記複数の信号線により垂直同

### 公開実用 昭和60- 95699

期信号を撮像手段2に入力すべく映像信号制御手段3の第1出力部3aは撮像手段2の第1入力部2bと接続され、同じく水平同期第2入力部2cと接続され、同じく重量表示信号を撮像手段2に5人力すべく第3出力部3cは第3入力部2cは第3入力部3cには明確であり、第1入力部3dにはリモートスイッチ41が接続され、第2入力部3eには東速されている。がスイッチ421を介してそれぞれ接続されていまりオーンル移動手段4が構成されている。

又、前記映像信号制御回路 3 の内部構成を第 4 図に示す電気プロック図により説明する。

3 1 は中央処理装置(以下単に「CPU」と言う) であり、該 CPU 3 1 は第 1 データバス 311 により CRT コントローラ 3 2 及びバスセパレータ 3 3 に 接続され、該バスセパレータ 3 3 は更に第 2 デー タバス 312 により RAM 3 4 及びパラレル・シリア

15

ル変換器 3 5 (以下単に「P - S 変換器」と言う)に接続されている。ここで、前記 CRT コントロラ 3 2 とは、前記 RAM 3 4 に記憶された重畳表 2 信号データを読出し、且つ同期信号を撥像手段 2 に送出する装置であり、パスセパレータ 3 3 とは力部記 CRT コントロラ 3 2 のタイミング信号により第1 データのタイミング信号により第1 であり、RAM 3 4 とは、読出し書き込みであり、RAM 3 4 とは、読出し書き込みであり、本考案の実施例に於いては、重畳表示に同号データを一時記憶する装置である。

3 6 はデータセレクタであり、CRT コントローラ3 2 のタイミング信号出力部3 2 からのタイミング信号によりアドレス信号の経路を切換えるべく第 1 アドレスバス 313 により CPU 3 1 と接続され、第 2 アドレスバス 314 により CRT コントローラ3 2 と接続され、第 3 アドレスバス 315 によりRAM 3 4 とそれぞれ接続されている。

又、前記 CPU 3 1 の読み書きチェック信号出力 部 31a はバスセパレータ 3 3 に接続され、第 1 ク 20

ロック信号入力部 31b は第 L クロック部 3 7 に接続され、第 1 外部信号入力端子 31c は映像信号側御回路 3 の第 1 入力部 3 d に接続され、第 2 外部信号入力端子 31d は同第 2 入力部 3 c にそれぞれ接続されている。

又、前記 P ー S 変換器 3 5 の人力部 35 a は分周器 3 8 を介して第 2 クロック 3 9 の出力部 39 a 及び CRT コントローラ 3 2 の第 2 クロック信号人力部 32b に接続され、出力部 35b は映像信号制御回路 3 の第 3 出力部 3 c にそれぞれ接続されている。10

更に、前記 CRT コントローラ3 2 の垂直回期信号出力部 32c は映像信号側御回路 3 の第 1 出力部3 a に接続され、水平同期信号出力部 32d は同第 2 出力部 3 b にそれぞれ接続されている。

### 本考案の作用

次に、上記構成からなる本考案に係る距離確認 カーソルの移動手段を備えた車両用監視装置の作 用について説明する。

撮像手段2は、映像信号側岬手投3から出力さ

15

れる垂直・水平同期信号に同期して撮像作用を行なうと非に、映像信号側御手段3から出力される 重畳表示信号と前記垂直・水平同期信号を映像信 号に混合して受像手段1に送出する。

そして、受像手段1の画面11に重畳表示された に距離確認カーソル11Bの位置を移動すべくりモートスイツチ41が操作されると、映像信号制御 回路3のCPU31は、データセレクタ36を介して RAM34をアドレスすると同時にパスセパレータ33を介して新しいカーソル位置のデーターを RAM34に書き込む。更にCRTコントローラ32 は、垂直同期信号出力部32c及び水平同期信号出力部32dの出力信号に同期してタイミング信号出力部34位のデーターを 力部32dの出力信号に同期してタイミング信号出力部32aからタイミング信号を出力し、RAM34 にメモリされているカーソル位置のデーターを P ーS変換器35を介して第3出力部3cから出力する。

}

又、CPU 3 1 はカーソル位置のデーターより該 カーソル位置に応じた距離値を演算し、RAM 3 4 にメモリすると共に CRT コントローラ 3 2 の タイ 24

ミング信号に同期してカーソル位置のデーターといつしよに第3出力部3cから出力する。

次に、スイッチ 421 をオン作用すると車速センサ 4 2 から車速信号が CPU 3 1 に入力される。

CPU 3 1 は車速信号から車速に応じた適切な車間 距離を演算し、該車間距離位置に自動的にカーソ ル 11B を移動すべく RAM 3 4 のカーソル位置のデ ーターを書き換える。

### 本考案の効果

本考案は上記構成作用により次の効果を奏する。10 カーソル移動手段と映像信号側仰手段によ つて受像手段の画面上に移動自在な距離確認 カーソルを表示し、該カーソル位置に応じた 距離値を画面上の所定位置に大きく表示した ので、視認性が良くしかも高精度で距離を確 15 認できる。

(d) 車速センサの車速信号によつて車速に応じた適切な車間距離を演算し、該車間距離位置 に自動的にカーソルを移動できるので乗員は

10

該カーソル位置から近くに他車が入つてこな いよう車速を調整することにより安全な車間 距離を確保することができる。

### 4. 図面の簡単な説明

第1図は、従来技術の距離確認目盛の重畳表示 状態を示す説明図である。

第2回は、本考案の距離確認カーソルの重畳表 示状態を示す説明図である。

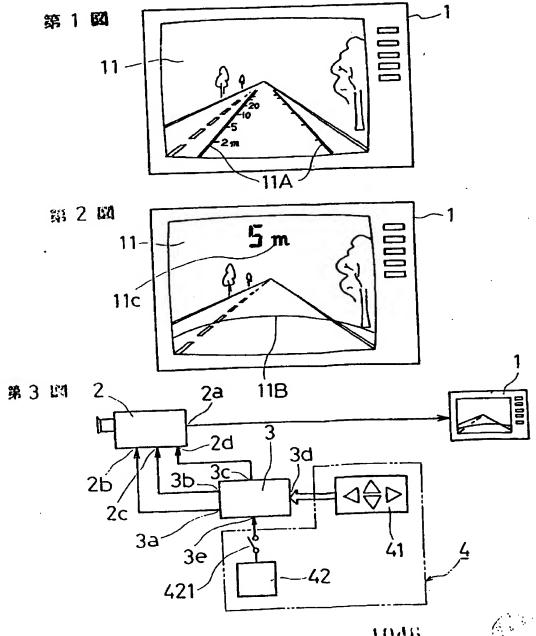
第3回は、水岩袋の好適な実施例を示す電気プ ロック図である。

第4図は、第3図に示す映像信号制御手段の要 部を示す電気プロック図である。

1 … 受像手段、2 … 撤像手段、3 … 映像信号制 御手段、1…カーソル移動手段、11…リモート スイッチ、 4 2 … 車速センサ

実用新案登録出願人

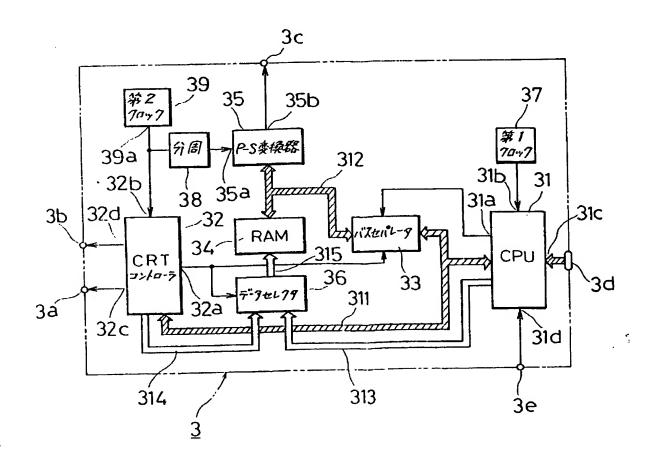
ナイルス部品株式会社



奥用新常数疑出屬人

実际60-956

第4四



実用新すり、出出頭人

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

### **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

BLACK BORDERS

IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

FADED TEXT OR DRAWING

BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

SKEWED/SLANTED IMAGES

COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

GRAY SCALE DOCUMENTS

LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

### IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

☐ OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

